

※「政策の取組状況」から一部抜粋

# 1. 政策の取組状況について

## 1. 概要

「ひとが真ん中。」を基本姿勢とし、「ひとを守る」「ひとを育む」「ひとを支える」「ひとを豊かに」「ひとを元気に」の5つをまちづくりの柱として掲げ、さまざまな事業に取り組んでいます。今回、この5つの柱に沿った主な事業の取組状況などについて、市民の皆様にお知らせします。

## 2. 掲載項目

### ①政策 まちづくりの5つの柱を12に分類

1. ひとを守る -安全・安心な医療防災体制の構築へ-
  - (1) 新型コロナウイルス感染症対策
  - (2) 安全・安心な医療
  - (3) 暮らしと命を守る防災・消防・救急
2. ひとを育む -妊娠・出産から子育て、そして大学などの高等教育まで切れ目のない支援へ-
  - (1) 安全・安心でゆとりある保育環境
  - (2) 多様性のある充実した学びの保障
3. ひとを支える -誰もが役割を持ち、お互いに支え合い、自分らしく輝ける社会へ-
  - (1) あらゆる人が活躍できる社会の構築
  - (2) 時代にあった行政運営
4. ひとを豊かに -市民生活の向上と心豊かな暮らしの実現へ-
  - (1) 地域経済の振興
  - (2) いつまでも住み続けられるまちづくり
  - (3) 都市機能の最適化・効率化
5. ひとを元気に -ひととまちが元気に輝き続け、新たな魅力が生まれるまちへ-
  - (1) 伝統と文化・芸術の継承と活用
  - (2) スポーツ資源の活用と環境の整備

### ②主な個別事業 100事業を記載

### ③事業概要及び取組状況等 令和5年9月30日時点に記載

## 3. 広報

市ホームページのほか、市報1月1日号に主な事業例等を掲載

## 4. 今後のスケジュール（予定）

毎年4月または5月頃に市ホームページに掲載

【市長室 内線1005】

政策	主な個別事業	事業概要および取組状況等
<b>1. ひとを守る -安全・安心な医療防災体制の構築へ-</b>		
	救急医療対策事業	初期救急医療体制について、今後の方向性等を検討するため、「在宅当番医制及び初期救急医療体制あり方検討委員会」を開催【委員会開催数：5回（R5.9.30時点）】 令和5年度は、10月に夜間救急医療体制に関する市民アンケートを実施
<b>2. ひとを育む -妊娠・出産から子育て、そして大学などの高等教育まで切れ目のない支援へ-</b>		
	大分市にこここ保育支援事業	認可外保育施設を利用する保護者の経済的負担の軽減と子どもが健やかに生まれ育つ環境の整備を目的に、令和6年度から保育を必要とする第2子以降の0、1、2歳児の保育料を無償化（上限3万5千円） 令和5年度は、無償化に向けたシステムの開発等を実施
	市立保育所等おむつ処分事業	令和5年10月から市立保育所等（13か所）における保護者の負担軽減を図るため、使用済み紙おむつの自園処分を実施
	私立保育所等おむつ処分事業	令和5年10月から私立認可保育所等における保護者の負担軽減を図るため、使用済み紙おむつを自園で処分する場合に補助金を交付
	中学生学校給食費無償化事業	食費や教育費等がかさむ中学生の子どもがいる子育て世帯の支援のため、市立中学校（碩田学園後期課程を含む）に在籍する生徒の学校給食費を令和5年度3学期の給食提供分から無償化
	子ども医療費助成事業	子どもの傷病の早期治療や健全な育成、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、医療費（保険診療分）の自己負担額を助成 令和6年4月診療分から助成の対象を高校生等（18歳到達後最初の3月31日までの者）まで拡充予定のため、令和5年8月からシステム改修に着手
<b>3. ひとを支える -誰もが役割を持ち、お互いに支え合い、自分らしく輝ける社会へ-</b>		
	パートナーシップ宣誓制度推進事業	性的マイノリティの人々の基本的人権を尊重し、多様性を認め合うことで誰もが暮らしやすい地域社会の実現に向け、令和5年9月1日から「おおいたパートナーシップ宣誓制度」の運用を開始【宣誓件数：1件（R5.9.1～9.30）】
<b>4. ひとを豊かに -市民生活の向上と心豊かな暮らしの実現へ-</b>		
	工場夜景クルーズ実証事業	製造品出荷額等が九州第1位となるなど、九州・日本の工業をけん引する本市の強みの一つである臨海部の工場群を活用し、産業観光の新たなコンテンツ造成等に向けた取組を推進 令和5年度は、グリーン・コンビナートへ変化していく工場群を海から眺める「工場夜景クルーズ」のモニターツアーを実施
<b>5. ひとを元気に -ひととまちが元気に輝き続け、新たな魅力が生まれるまちへ-</b>		
	アーバンフェスタ開催事業	スポーツによる新たな魅力の創出に向け、東京2020オリンピックで若者を中心に盛り上がりを見せたスケートボードやBMX、ダンスなどのアーバンスポーツが体験できるイベントを実施 令和5年度は、10月に「お部屋ラボ 祝祭の広場」で「OITA URBAN SPORTS FES 2023」を開催